

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

09月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	島袋 大(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治倫理に関する考え方について (1) 公平・公正を大事にすべきだと思うが知事の見解を伺う。</p> <p>2 沖縄県職員倫理規定について (1) ロッキ防止に関する再発防止策について伺う。</p> <p>3 万国津梁会議について (1) 契約内容の詳細について伺う。</p> <p>4 国による「海底ケーブルに関する予算措置」に関する県の対応について伺う。</p> <p>5 沖縄県住宅等開発磁気探査支援事業について (1) 不発弾探査(磁気探査)の予算は幾らか。また、その内訳はどのような配分か伺う。 (2) 現段階での残予算と執行率はどのくらいか伺う。 (3) 過去3年間の学校及び施設を含む施主が民間の建築確認申請数はどのくらいの件数か伺う。 (4) 過去3年間の住宅等開発磁気探査支援事業の申請数はどのくらいの件数か伺う。</p> <p>6 沖縄県が発行している磁気探査補助のリーフレットについて伺う。</p> <p>7 国際災害救援センターについて (1) 内容について伺う。</p> <p>8 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

09月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	花城 大輔(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 知事の海外出張について伺います。</p> <p>ア 回数と費用について</p> <p>イ 成果について</p> <p>ウ 今後の計画について</p> <p>(2) 知事と面談する際の取り決めについて伺います。</p> <p>(3) 県職員の管理体制について伺います。</p> <p>ア 職員の不祥事に対する対応と対策について</p> <p>イ 外郭団体の運営担当者について</p> <p>(4) トークキャラバンについて伺います。</p> <p>(5) 消費税増税について伺います。</p> <p>ア 沖縄県で期待される効果について</p> <p>2 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

09月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	新垣 新(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 台風被害及び今後の対策について</p> <p>(1) 台風対策及び今後の教訓として日本全国では電柱地中化を推進している。沖縄県でも市町村とともに早急に電線地中化に向けて取り組むよう国に対し要請していただきたいのですが、知事の見解を求めます。</p> <p>2 南西諸島における自衛隊配備計画について、今回の台風13号、15号、17号の災害復旧、救済支援等の活躍をどう思いますか。また、南西諸島における自衛隊配備は、県民から評価されているが、知事の見解を求めます。</p> <p>3 虐待防止条例の進捗状況をお聞かせください。</p> <p>4 いじめ問題の改善について、どうなっていますか、お伺いします。</p> <p>5 子供医療費の通院を中学校卒業までに拡大・拡充することについて、見解を求めます。</p> <p>6 県道について</p> <p>(1) 県道250号線の整備について、糸満市国吉区からの要請について、見解を求めます。</p> <p>(2) 県道77号線(平和の道)の進捗状況をお聞かせください。</p> <p>7 アジア経済戦略構想について</p> <p>(1) 糸満新市場における瞬間冷凍施設導入の進捗状況についてお伺いします。並びに糸満新市場の建設に向けて、地場産業の育成の観点から糸満市建設業者の優先受注は間違いなく行われますか。見解を求めます。</p> <p>(2) 県主導で那覇空港から近い南部地区を物流拠点工業団地等(物流特区)、(情報特区)にする意欲と取り組みについて、お伺いします。</p> <p>8 市街化調整区域の緩和について、協議会等の議論はどうなっていますか。また、那覇広域都市計画区域の範囲の中で市街化調整区域の規制緩和を外すことは可能でしょうか、お伺いします。</p> <p>9 農業振興について</p> <p>(1) 畜産農家を除く、農作物生産農家の所得向上について、県の取り組みと今後の課題をお伺いします。</p> <p>(2) 県は農業振興のために瞬間冷凍施設導入を検討しているとのたび重なる議会答弁がありますが、結論をお聞かせください。</p> <p>10 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

09月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	仲田 弘毅(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

(1) 内閣改造と沖振法の改正について

- ア 去る9月11日に安倍政権の内閣改造が行われ、閣僚ポスト19のうち、実に13の新たな国務大臣が誕生した。衛藤沖縄担当大臣を初めとする組閣に対し、知事はどう評価するか、伺いたい。
- イ 2021年度末に期限を迎える沖縄振興特別措置法等について、衛藤大臣は就任会見で、「延長を前提として議論すべきではない」と大変厳しい発言を行っております。知事はこのような状況をどう考えているか、見解を伺いたい。
- ウ 同沖振法等に関する延長・改正の議論には、政府と県の検証が必要であることは言うまでもありません。検証状況についてタイムスケジュールの説明を願いたい。
- エ 県は、これまで市町村から整備事業費についてヒアリングを行い、概算要求を行ってきた。その要望・要請は反映されているか、また、ハード交付金予算の現状はどうなっているか、伺いたい。
- オ 「沖縄振興特定事業推進費」が今回の概算要求で30億円から25億円増額の55億円となった。県の評価をお聞きしたい。

(2) 基地問題について

- ア 国土交通省は、知事の辺野古埋立承認撤回処分を取り消す裁決を行っており、現在、法的には撤回処分の効力は失われている。知事の政治的な立場から、標準処理期間を過ぎても行政手続が行われていないとの強い指摘もあり、行政の公平性からして大きな問題である。見解を伺いたい。
- イ 知事は、辺野古移設反対は「沖縄の民意」であることや「対話による解決」をかねてから主張しているが、条件つきで移設の受け入れを決断したという久辺三区の民意をどのように考えているか。また、同区との対話について聞かせていただきたい。
- ウ 那覇軍港について、浦添市長は県や那覇市の対応次第で受け入れに柔軟な姿勢を示しているが、軍港移設を早急に実現するために、県知事として浦添市長の姿勢に応える考えはないか、伺いたい。
- エ 与党の中には浦添移設反対者もいるが、知事は那覇軍港移設について、新基地ではなく代替施設であること、県内移設ではなく那覇港湾区域内の移動であること、また、埋立行為そのものは自然保護の立場から若干のリスクを伴うものの、やむを得ないとの発言である。そして辺野古移設も全く同様であり、なぜあえて対応を分ける必要があるのか、伺いたい。

2 農業・畜産振興について

(1) 豚コレラ感染拡大について

- ア ことしに入り、これまで1府7県にまで感染が拡大した要因は何か、県の見解を伺いたい。
- イ 水際作戦として、国内外からより多くの観光客が訪れる空港や港での動物検疫所の役割は大きく、最も重要と考えるが県の防疫対策について伺いたい。
- ウ 国は、これ以上の感染拡大を防止するため、豚へのワクチン接種を実施する方針を発

表している。感染が確認された地域から順次対象を広げるとしているが、県の対応をお聞きしたい。

エ 県下で、この家畜伝染病豚コレラの発生でどの程度の被害額が想定されるか、お聞きしたい。

(2) ゆがふ製糖新工場建設について

ア 新工場建設にかかわる事業費の公的助成については、国と県がともに協力してバックアップする必要があります。県の基本的な考えを伺いたい。

イ 建設費用については、極めて高額になることが見込まれる。高率補助事業として国に調査要請すべきと考えるが、県はどうかお聞きしたい。

ウ 建設用地について、うるま市在の「国際物流拠点産業集積地域」が最適地との観点から確保・支援の要請が来ているが、県の考えを伺いたい。

3 県の防災について

(1) 事故及び自然災害による停電対策について

ア 本県における大規模停電(ブラックアウト)について、県の認識を伺いたい。

イ 大規模停電(ブラックアウト)が起きる要因は何か、伺いたい。

ウ 対策の一環として、電線地中化の推進や電源車両等の対応が必要と考えるが、進捗状況と県の考えをお聞きしたい。

4 教育問題について

(1) 人材育成における奨学金制度について

ア 県教育委員会がかかわっている奨学金にはどのようなものがあるか、伺いたい。

イ それらの奨学金の実績等はどうなっているのか、教えてください。

ウ 次年度から開始される国の就学支援新制度と県の給付型奨学金との関係はどうなっているか、伺いたい。

エ 沖縄子ども未来県民会議が実施している奨学金の内容と実績について、お聞きしたい。

(2) 大学共通テストについて

ア 民間試験導入で学校現場では混乱が生じているが、教育長の見解を伺いたい。

イ 民間試験を導入する目的は何か、お聞かせください。

ウ 県教育委員会としてどのような対策をとるか、伺いたい。

5 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

09月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	座喜味 一幸(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 令和2年度概算要求額3500億が3190億円に査定された。市町村の要望が反映されていない。知事の所見を伺う。</p> <p>(2) 岩礁破碎訴訟で県は上告を断念し敗訴となった。断念の理由について伺う。</p> <p>2 尖閣問題について</p> <p>中国防衛白書は南沙、台湾、尖閣諸島を核心的利益とし覇権戦略を一層強めている。</p> <p>(1) 宮古・八重山諸島住民の安心を担保する上で、県は国民保護計画に基づく訓練など備えが大切ではないか。見解を伺う。</p> <p>(2) 次年度予算で県警の装備、人員体制が強化されると報じられている。概要について伺う。</p> <p>(3) 自衛隊配備の緊急性・必要性について県の姿勢を明確にすべきと考えるが、見解を伺う。</p> <p>3 防災・急患搬送について</p> <p>(1) 自衛隊配備地域(宮古)における、台風時などの災害派遣協力の迅速化が図れないか。見解を伺う。</p> <p>(2) 急患搬送の再編と搬送機材、要員の地元常駐配備について伺う。</p> <p>4 過疎・離島振興について</p> <p>(1) 奄美群島振興交付金事業(条件不利性改善事業)について伺う。</p> <p>(2) 農林水産物輸送費不利性解消事業の充実強化について</p> <p>ア 離島から本島までの輸送費支援について伺う。</p> <p>イ 生産資材輸送費の小規模離島の支援について伺う。</p> <p>5 下地島空港残地の利活用について</p> <p>(1) 参入事業者事業計画と基本合意協定の見通しについて伺う。</p> <p>(2) 県有地の無償農業利用者の実数と対応について伺う。</p> <p>(3) 未登記県有地の面積、筆数、それらの対応について伺う。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

09月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	又吉 清義(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 基地行政について</p> <p>(1) 知事や県はSACO合意のとおり那覇軍港の浦添市西海岸への移設は、基地の整理縮小並びに、経済活性化に貢献することであるから、移設先の西海岸埋め立ては当然であり、何ら問題はないと了解をしている発表がマスコミ報道にある。改めて伺う。</p> <p>(2) 9万5000市民の命と安全を確保するための解決策として、普天間飛行場の移設は辺野古海岸を埋め立てることであるが、基地の整理縮小並びに、経済効果ははかり知れないものを生み出すと理解をするが、県はどのように理解をしておられるか伺う。</p> <p>(3) SACO合意に基づき、基地の整理縮小と、宜野湾市の町のど真ん中にある危険な現状を回避するために取り組まれている普天間飛行場の辺野古への移設が実現すると、面積、機種、滑走路の長さ、機能など、比較検討するとどのように変わるのか伺う。</p> <p>(4) 2020米国会計年度国防権限法に在沖海兵隊の分散計画を調査する条項を盛り込んだことで、在沖海兵隊のグアムやハワイ、オーストラリアなど、移転計画の再検証が懸念されているが、普天間飛行場の移設問題への影響はないか伺う。</p> <p>(5) 防衛省は、軟弱地盤の改良工事に関する報告書で、震度4程度相当の耐震性を想定しているようだが、県は震度6弱としているようである。問題はないか伺う。</p> <p>2 基地返還地の西普天間地区への跡地利用整備計画について</p> <p>(1) 琉球大学医学部並びに病院の進捗状況について</p> <p>(2) 経済効果について伺う。</p> <p>3 道路行政について</p> <p>(1) 都市モノレールの中部地区への延伸計画についてどのようになっているか伺う。</p> <p>4 福祉行政について</p> <p>(1) 10月1日から実施される幼児教育・保育無償化について</p> <p>ア 県と各市町村とがかかわる予算等についてはどのように変わるか。</p> <p>イ 子供を預ける父母は負担面等において料金がどのように変化するか。</p> <p>(2) 総務省統計局によると、2027年には高齢化率が人口の25.2%を占めるが、介護を必要とする高齢者が安心して介護サービスを受けられるために、県はどのような対策または事業を推進しているか伺う。</p> <p>5 沖縄駐留軍離職者対策センターについて伺う。 長年放置されたこの施設を県は今後どのように進めていくのか。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和元年第5回沖縄県議会(定例会)

09月30日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	座波 一(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

- (1) 玉城県政がスタートして1年を迎えるが知事自身による自己評価を伺う。
 - ア 知事が掲げた公約の達成、沖縄振興施策の展開、次年度予算の確保等に対し、自身による評価を伺いたい。
 - イ 市町村の道路整備、農業基盤整備等の公共事業が停滞し、まちづくりや産業振興に支障が出ており、地方の建設業社は公共不況にあえいでいる。その要因と次年度以降の対策を伺う。
- (2) 玉城県政が最重点公約に掲げた普天間の辺野古移設阻止と県民生活について
 - ア 普天間の辺野古移設が進行することで県民生活にどのような悪影響や不利益をもたらすのか、県民生活の視点で具体的な説明を求めたい。
 - イ 普天間の辺野古移設阻止が実現した場合、県民生活にどのようなメリットが生まれ、県民生活の有益につながるのか明確な答えを求めたい。
- (3) フジロックコンサートにおける発言について
 - ア 知事は会場で「政府と対立していると思っていない。県民の暮らしを考えれば、安倍首相に頭を下げ、菅官房長官ともにここに握手し、普通の政治をすればいいと思う」と発言しているがその真意を伺う。
- (4) 玉城知事による日本政府の対韓外交批判について
 - ア 徴用工問題等で対韓外交が悪化する中、日本政府は極めて冷静にかつ毅然と対応している。多くの国民が関心を寄せ、海外からも注目を集める状況下、知事は沖縄経済への影響を引き合いに政府の外交姿勢を非難した。知事の対韓外交に対する考え方を伺う。

2 県庁内の服務規律と管理体制について

- (1) 保健医療部の不適正な会計処理と公印不正使用について
 - ア 監査委員の指摘で発覚した交付決定済みの国庫補助金の請求漏れ、予算執行時の公印不正使用は公務員の職務上あってはならない。職員の服務規律遵守と管理体制に問題があるが、詳細の報告を求め、県民への説明責任を問う。
- (2) 教育委員会の文科省事務連絡の周知義務について
 - ア 自治体管理の公民館使用が社教法(23条1項)の誤った解釈により政治活動や宗教活動を制限する自治体があるが、沖縄県及び教育委員会の公民館利用についての考え方を伺う。
 - イ 省庁の事務連絡等の周知義務不徹底により不利益をこうむる団体や個人に対する責任は、県または市町村のいずれにあるのか伺う。
- (3) 沖縄県行政棟の事務所無償貸与について
 - ア 県は14階の事務所を非登録団体に無償貸与しているが、その経緯と法的根拠の説明を求め、人事委員会の意見を求める。

3 県土の均衡発展に対する取り組みについて

- (1) 那覇広域都市計画区域内の線引き制度のあり方を検討する協議会について

- ア 協議会設置に至った経緯及び方向性と目的を伺う。
- イ 協議会の人員構成、協議内容及びスケジュールを伺う。

4 産業振興について

(1) 水産業の振興について

- ア 日本一を誇る沖縄県のモズク生産だが生産業者は使用済養殖網の廃棄処理に苦慮しており、経営を圧迫している。県の支援策を伺う。

(2) 畜産業の振興について

- ア 近年畜産業の業績は好調に推移しており今後も有望視されている。生産基盤整備のおくれから環境面で課題を抱えているが、畜産団地育成事業等の取り組みについて伺う。

(3) 中小企業の支援について

- ア 高齢化する中小企業経営者の事業継承は廃業による雇用喪失や景気の後退を防ぐためにも事業継承の円滑化対策が急務だが、県の支援策について伺う。
- イ 県が重点施策とするものづくり支援補助金事業の企業採択率が全国平均に比較して低い。採択率増に向けた取り組みについて伺う。

(4) 運送及びバス業界の支援と人材育成支援について

- ア 効率的物流と一般道の渋滞対策、環境負荷低減のために営業用トラックの高速道路料金特別割引制度の創設の要請があるが県の考えを伺う。
- イ トラック・バス業界の人材不足対策として、地域創生人材育成事業を活用した運転免許取得費用等に対する助成制度の創設の要請があるが、県の取り組みを伺う。

(5) 建設業界の人材育成について

- ア 次世代の人材育成のために工業高校の土木建築科の増設の必要性について伺う。
- イ 人材不足が著しい宮古・八重山地域に建築科コースの設置と、土木建築専門の正規教員採用を拡大した技術継承の支援策について伺う。

5 我が党の代表質問との関連について